

# 子育て・子育てのために

新しい家族との生活は、楽しいけれどとっても大変。安心して育児に取り組めるように、国・県・市ではさまざまな支援制度を設けています。積極的に活用して、子育てを楽しんで下さい。



## 手当・医療費など

### ★子ども手当制度★

〈趣旨〉子ども手当は、次世代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援するという趣旨のもと親等に支給するものです。

〈支給対象となる子ども〉満 15 歳以後の 3 月 31 日までの間にある子ども  
※児童手当制度は、小学校修了前の子どもが対象となっており、親等に所得制限がありました。子ども手当は、中学校修了前まで支給対象が拡充し、所得制限もありません。

〈手当の額〉月額 1 万 3 千円

〈支給を受けるための手続き等〉手当の支給を受けるためには、子どもを養育している親等が、住所地の市区町村に申請（認定請求）を行う必要があります。

〈申請に必要なもの〉健康保険者証の写し等、銀行口座の写し、その他必要に応じて提出する書類  
※市区町村では、申請内容を審査のうえ、受給資格に適合する方には、認定通知書を送付します。  
※手当の支給期日は、6 月、10 月、2 月であり、前月分までの手当をお支払いします。

問い合わせ：健康福祉部児童家庭課

### ★医療費助成★

子どもの病気やケガなどのため、健康保険証を使って病院や診療所などで治療を受けたり、薬をもらったときに、窓口で支払わなければならない自己負担分（入院時の食事療養標準負担額は除く）を助成する制度です。（所得制限はありません）

対象：小学校就学前の児童・小学校就学の児童・中学校就学の生徒

助成：入院・通院一医療保険適用分助成

\*母子家庭・父子家庭対象の医療費助成については、“ひとり親家庭のために手当・医療費助成”（P 26）をご覧ください。

問い合わせ：健康福祉部社会福祉課



### ★子育て支援金制度★

平成 22 年 4 月 1 日以降に第 3 子以上の新生児を出産した母親に対し、当該子の誕生を祝うとともに、その健全な育成に資するものとして子育て支援金制度が創設されました。

〈条件〉郡上市に居住し、出産前 4 ヶ月以上郡上市の住民基本台帳等に登録があり、出産後も母子ともに 4 ヶ月以上住民基本台帳がある母親

〈支給金額〉第 3 子 10 万円、第 4 子 15 万円、第 5 子以降 20 万円（同一児童に係る支給は 1 回限り）

〈申請期間〉生後 4 ヶ月に達した日から満 1 歳となる誕生日の前日まで

問い合わせ：健康福祉部児童家庭課